

札幌市教育推進の目標

**未来を切り拓く
人間性豊かで
創造性あふれる
自立した札幌人**

- 自らの夢や希望に向かって
ねばり強く挑戦し、努力する
たくましい心身をはぐくむ

- 自他ともに尊重し
ともに支え合う
思いやりのある心をはぐくむ

- ふるさと札幌に根ざし
国際社会で活躍する
豊かな創造力をはぐくむ

札幌の礎を築いた先人たちの心
を継承し、未来に向かってねばり
強くたくましく挑戦し続けること
を通して、ふるさとである札幌を
誇りとし、お互いの立場と人権を
尊重し合い、豊かな創造力を發揮
しながら、世界を舞台に堂々と活
躍できる自立した札幌人を目指し
ます。

札幌市教育推進の指針

■遊びを通して、人や自然と豊か
にかかわり、自立と協同の基礎
を培う幼児教育を推進します

■確かな学力と豊かな心、健やか
な身体を家庭や地域とともにには
ぐくむ義務教育を推進します

■進路を見据え、個性を伸ばし、
豊かな人間性をはぐくむ高等学
校教育を推進します

■一人一人に応じながら、地域で、
ともにはぐくむ特別支援教育を
推進します

■子どもから高齢者まで、市民一
人一人の学びや活動を支援し、
その成果を活かす生涯学習を推
進します

「札幌市教育推進の目標」を実
現するために、学校教育及び生涯
学習の視点から、推進すべき方向
性を5つの指針として定めたもの
です。

札幌市学校教育の重点

学校教育の四つの柱

- 学ぶ力の育成
- 豊かな心の育成
- 健やかな身体の育成
- 信頼される学校の創造

この『四つの柱』は、「札幌市教育推進計画」の改革プログラムの中で示している、『まな
び【知】の充実』『こころ【徳】の充実』『からだ【体】の充実』『新たな教育システム』の趣
旨を踏まえ策定したもので、各幼稚園・学校において、中長期的視点に立って、特に重点を
置いて取り組むべき内容として、四つの柱として示したものです。

共通に取り組む 「札幌らしい特色ある教育」

- 北国札幌らしさを学ぶ 【雪】
- 未来の札幌を見つめる 【環境】
- 生涯にわたる学びの基盤 【読書】

この3つのテーマは、ふるさと札幌に立
脚して「生きる力」をはぐくみ、将来の札
幌を支え、世界で活躍する自立した市民・
社会人の育成を目指し、「札幌らしい特色
ある学校教育」を推進するために示したもの
です。

【雪】と【環境】は、札幌の自然環境や社会
環境、文化的な環境など、札幌の特色を十
分活かし、札幌のまちへの主体的なかかわ
りを通して体験や学習活動の充実を図るため
のテーマです。

【読書】は、子どもの将来を見据え、生涯
にわたる学びの基盤を培うために、札幌市
として、より重点を置く学習活動のテーマ
です。

今日的課題

- 人間尊重の教育
- 特別支援教育
- 国際理解教育
- 情報教育

ここに示すものは、社会の変化を踏まえ
た、現代の教育的ニーズを反映した課題を
「学校教育の今日的な課題」として表した
ものです。

これらのうち、「国際理解教育」「情報教
育」については、これまで「総合的な学
習の時間」における横断的・総合的な課題
として例示され、教科の枠の中だけで解決
を図ることは難しい課題と言えます。

また、「人間尊重の教育」「特別支援教育」
については、従前から取り組まれてきてい
る普遍的な課題ですが、近年、特にクロー
ズアップされてきている状況を鑑み、今日
的課題として位置付けたものです。

第2次札幌市生涯学習推進構想 ~さっぽろで 学ぶ・活かす・つなぐ~

- 主題的に社会にかかわるとともに、感性豊かで伸びやかな
札幌人をはぐくむため、市民の学びを多角的に支援
- 学びの成果を社会貢献活動や地域に活かすとともに、札幌
を支える人づくり、活力ある札幌のまちづくりに活用
- 地域に密着しつつ、高度なニーズにも対応した継続的な学
びと実践の仕組みづくりの推進